

残暑の2学期がスタート

兵庫県立尼崎工業高等学校
校長 上月 通男

兵庫県立尼崎工業高等学校のホームページをご覧くださいありがとうございます。

例年を遙かに上回る酷暑の夏季休業中、大きな事故等の報告もなく2学期の始業式を迎えることができたことをとても嬉しく思っています。2学期は、体育大会、尼工祭、インターンシップといった行事が控えています。そして3年生ほぼ全員の進路が決まる大切な学期でもあります。

9月4日(月)から4日間かけて3年生対象の模擬面接を実施しました。3年生諸君は1学期末から4者面談、応募前見学、履歴書の作成、面接練習等、16日に解禁された就職試験に向けた準備で忙しかったことでしょう。準備したことを余すことなく本番で発揮してくれることを願っています。

5日(火)、生徒会のメンバーが常光寺幼稚園の園児の皆さんの津波を想定した避難訓練を本校でお手伝いしました。残暑とは思えない炎天下ではありましたが、園児の皆さんには家庭科棟の屋上まで避難してもらい、終了後は保護者の皆さんのお迎えで帰宅となりました。慣れない避難訓練、お疲れ様でした。



10月7日(土)の第2回オープンハイスクールで、参加者の皆さんに尼工の食堂を体験してもらう計画をしています。2学期に入って高校の食堂業者撤退のニュースが出ていましたが、2年前に尼工でも長年お世話になった業者さんが廃業されることになりました。その後、検討を重ねてなんとか現在のデイリーフーズさんに継続してもらえることになり、関係者一同安堵したことを思い出しました。

13日(水)に人権教育課の訪問指導があり、公正な採用選考に向けて何が大切なのかを考える力を養うことを目的に、「就職差別につながるおそれのある不適切な質問の例」を題材にして、3年機械科B組で研究授業を行いました。面接での質問内容について個別に考えた後、班別で協議してまとめて発表するものでした。特に就職試験を間近に控えた生徒達にとっては、面接試験に臨む最後の準備と共に就職差別(人権問題)について考える良い機会となったのと感想が多かったようです。

最後に、このホームページをとおして、本校について理解を深めていただくとともに、日々の尼工生の頑張りを応援していただきますようよろしくお願いいたします。

令和5年10月1日